

第50回埼玉県消防救助技術指導会について

令和5年6月10日（土）第50回埼玉県消防救助技術指導会が、さいたま市大宮消防署で開催されました。

この救助技術指導会は、各ブロック大会を突破した救助隊員が一堂に会して、日頃訓練している消防救助技術の相互交換と研鑽の場とし、更に一層の技術の錬磨と気力、体力の向上を図り、消防救助活動の完遂を期することを目的として開催されています。

今回の大会には、埼玉県26消防本部395名の隊員が出場し、当消防組合からは3種目（引揚救助、ロープブリッジ渡過、ロープブリッジ救出）19名の隊員が出場しました。

当日は天候の心配もありましたが、曇り空の中にも時折晴れ間が広がり、日頃鍛え上げた訓練技術の成果を発揮する場として、相応しい一日となりました。

残念ながら上位大会進出には至りませんでした。が、東部地区の代表として最後まで全力で訓練に励む姿を披露することはできました。

来年度に向け、市町民の期待に力強く応えられるよう訓練を継続していきますので、引き続き応援よろしくお願いいたします。



ロープブリッジ渡過 松本隊員 ※奥側



引揚救助Aチーム



引揚救助Bチーム



ロープブリッジ救出Aチーム



ロープブリッジ救出Bチーム

訓練結果

種目	出場数	結果
引揚救助	2チーム / 20チーム	A【15位】 B【7位】
ロープブリッジ渡過	1名 / 17名	【14位】
ロープブリッジ救出	2チーム / 20チーム	A【7位】 B【8位】